

# みなかみ読者ニュース

発行所 日本共産党みなかみ町委員会 みなかみ町相保58  
代表 林 誠行・連絡先 党利根沼田地区事務所 Tel.23-1519

◆穂苅清一議員・原沢良輝議員の活動をお知らせします。ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

## 国保税の28%大幅値上げ

### 議会・厚生常任委員会で可決

水道料等の値上げにつづき、今度は国民健康保険税が大幅（56%）に値上げされようとしています。

国民皆保険制度の中で、重要な国保会計は特別会計とは云え、多くの市町村が一般会計からの繰入れで、財政的に大変な運営を続けているのが現実です。

25年前に国の大改悪により、医療費の国庫負担金を45%から39%へ引き下げました。その後に社会保障費の1兆2千億円カットも。

4月26日に開かれた議会の厚生常任委員会で、税率アップの試算資料が示され、56%アップのうち28%を町の一般会計からの繰入れで行うことで審議されました。条例の「改正」案が示された訳ではなく、値上げについての採択に移り、6対1の賛成多数で可決。反対は穂苅議員だけで、他はやむを得ないという姿勢でした。

来る5月28日（木）の臨時議会で、値上げの条例「改正」案が議案として提案されます。

## 定額給付金の申請はすみしましたか

4月7日から受付開始しましたが、期限は10月6日までです。

税金の「ばらまき」といわれ、人気下落の自民公明内閣のつかえ棒になりました。給付金は受け取っても、次に来る消費税増税には、はっきり「NO!」と言いましょ。

衆議院の解散・総選挙が迫るとき、消費税にたよらない社会保障を充実させる政策をかける日本共産党へ大きな力を貸して下さい。

# 「たまゆら」火災事件で49日の法要 — 10人が死亡した無届け施設 —



ほぼ全焼した施設の焼け跡

NPO彩経会が渋川市内の、公称「有料老人ホーム」として生活保護者などを募集していた「静養ホームたまゆら」で3月19日の夜火災が発生しました。逃げられず尊い命を失ったのは55歳から88歳の方々10人でした。入所者のうち15人は墨田区からの生活保護者で、この内6人が亡くなりました。亡くなった人の中には利根沼田の老人ホームに入所した後「たまゆら」へ移った人もいました。

5月6日に、現地の旧北橋村の焼け跡で、犠牲者を悼む49日法要が、関係者約40人で行われました。

利根沼田にも高齢者の福祉施設がありますが、民間まかせでなく、特養老人ホームなどの公的施設を増設し、安心して老後をむかえられる社会づくりの必要性を痛感させられた事件です。まだ、この事件は県警が調査中です。



## 第25回憲法記念日集会 1500人が音楽センター・高崎市に



群馬マンドリン楽団の演奏で「憲法音頭」

日本が中国大陆などへ侵略（太平洋戦争）により8月15日に敗戦を迎えてすでに63年。この反省のため1947年5月3日に、もう「戦争はしません」と新しい憲法が施行されました。

この日の記念に、ジャーナリストの伊藤千尋氏が、日本国憲法第9条と南米のコスタリカを中心に「憲法を活かす時代」をテーマに、わかりやすい講演をしてくれました。利根沼田からはバス2台などで参加しました。